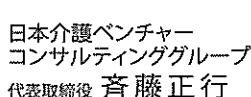


りましたが、中でもディサービスは大きなプラスとなりました。基本報酬単価を要介護2の例で確認していくと「地域密着型」では873単位から8807単位(14単位増)



# 財政規律と 介護保険制度改革

## 財政規律と



## ～地域包括ケアモデルの確立に向けて～

### 役割への再評価、明確に

えて加算算定の体制構築をしっかりと行えば、さらなる增收を見込むこと也可能となります。

他方で、各種の加算について、今回多数の見直しが行われ、濃淡がはっきりとし、単位数がマニナスとなった加算、逆にプラスされた加算、さらにには新設された加算が

機能訓練加算においても従来の「I」と「II」が統合されることとなりました。点数は17単位マイナスされ、CHASEとの連動による新設加算が作られるなど、より一層「自立支援」「重度化防止」

「アウトカム評価」を推進していく方向性が示された改定となりました。

齊藤正行氏プロフィール  
2000年3月、立命館大学卒業後、株式会社ベンチャーリング入社。メイディカル・サービス(株)の全国展開開始とあわせて2003年5月に同社に入社。現在の運営管理体制、事業スキームを構築し、ビジネスモデルを確立。2005年8月、取締役運営事業本部長に就任。2010年7月側日本介護福祉グローバル副社長に就任。2018年4月側ビースマートグループ代表に就任。2018年5月 介護業界における横断的・全般的組織となる一般社団法人全国介護事業者連盟を統率。一般社団法人全国介護事業者連盟を統率。一般社団法人全国介護事業者連盟を統率。  
日本介護ベンチャーランサムサルティング  
グループの代表を務めている。

第199回介護給付費分科会において全サービス・全計算の単位数と詳細が報告されました。それを受け、今回より複数回にわたり次期介護報酬改定における主要サービスに関する改定動向につ

「大型」では765単位から  
773単位(8単位増、1  
%増)、「大規模型I」で  
は7333単位から740  
単位(7単位増、0・95  
%増)、「大規模型II」で  
は706単位から713  
単位(7単位増、1  
%

第60回 【報酬改定】ディサービス

増)となり、加えてコロナ対策として9月末までの6ヵ月間全てのサービ

多數存在します。「C  
ASE・VISIT」  
(4月より「LIFE」)

デイサービスは在宅サービスにおけるトライアル的な役割を担っていると

卷之三

12